

専攻科だより

専攻科設置記念式典 -

専攻科長 中 哲夫

生産システム工学専攻主任 葛目 幸一

海上輸送システム工学専攻主任 高岡 俊輔

平成17年11月12日に愛媛県、上島町、今治市、因島市等の関係者を招き、約70名が出席して、専攻科設置記念式典が挙行されました。専攻科では、4月から電子機械工学科と情報工学科を母体とした「生産システム工学専攻」で8名、10月から商船学科を母体とした「海上輸送システム工学専攻」で10名が学んでいます。記念式典では、西垣校長から「教育研究の高度化の一環として専攻科の早期設置を揚げ、その準備に取り組んで参りました。今年4月に念願であった専攻科設置が認められ初年度ではありますが、定員の1.5倍の専攻科生を迎え入れることが出来、いいスタートが切れました。母体である本科の更なる充実を図るとともに、これから、この専攻科を充実・発展させ、次代を担う若人の育成に励みたい。」との式辞に続き、愛媛県知事(代理：夏井愛媛県企画情報部長)、上村上島町長、神戸大学長(代理：西田神戸大学理事副学長)、高専機構理事長(代理：和氣高専機構理事)から祝辞が述べられました。引き続き行われた祝賀会では、村上因島市長、今治市長(代理：井手今治市産業振興部長)、石田弓削商船高専後援会長からスピーチがあり、小田原弓削商船高専同窓会長の乾杯の後、終始和やかな雰囲気のもとに歓談し、専攻科設置を盛大に祝いました。

専攻科生説明

専攻科設置式典当日、海上輸送システム工学専攻の学生は記念式典終了後、弓削丸にて弓削沖航海を行い船内各所の説明を出席者に行いました。また、生産システム工学専攻の学生は式典にあわせ各自が半年間行ってきた特別研究の成果をパネルにし、式典会場の白雲館一階ロビーにて式典出席者に研究の紹介を行いました。

専攻科生出身地(第一期生)

上島町 3名、因島市 4名、今治市 1名
尾道市 2名、福山市 2名、瀬戸田町 1名
松山市 1名、香川県 1名、兵庫県 2名
千葉県 1名

18年度入学専攻科合格者(平成17年12月現在)

(1) 海上輸送システム工学専攻(5名)

平成18年10月入学

推薦入試合格者 5名

航海系 2名、 機関系 3名
(平成18年6月に学力入試があります。)

(2) 生産システム工学専攻(9名)

平成18年4月入学

推薦入試合格者 4名

機械工学系 2名、 情報工学系 2名

学力入試合格者 5名

機械工学系 2名、 情報工学系 3名



式辞を述べる校長



海上輸送システム工学専攻「弓削丸船内説明」



生産システム工学専攻「研究紹介パネル展示」

19年度生:専攻科入試予定

・海上輸送システム工学専攻

推薦入試:平成18年9月上旬

学力入試:平成18年9月中旬,平成19年6月上旬

・生産システム工学専攻

推薦入試:平成18年6月上旬

学力入試:平成18年6月下旬,9月中旬,11月中旬